

平成 21 年度 第 3 回学生評価委員会 議事録

日時：3 月 8 日（月）12:00～13:20

出席者：教員：安田進（ ）、見村博明（ ）、松井邦人（ ）、武村武（ 〇 ）

M 2：久保田伸吾（ ）、檜山雅史（ 〇 ）、横山茂樹（ 〇 ）

M 1：小笠原龍童（ 〇 ）、田島規雄（ 〇 ）、鶴田隆文（ 〇 ）

4 年：高野勝成（ 〇 ）、長谷川奉大（ 〇 ）、広見秀行（ ）

3 年：遠藤章介（ ）、佐藤崇（ ）

2 年：片山祐枝（ 〇 ）、肥後成一（ ）

1 年：石川香織（ 〇 ）、椎名昌士（ 〇 ）

会議内容

アンケート集計の改善点

- .アンケートの「良かったと思う授業」、「改善してほしい授業」及び「最も良い先生」には回答数を載せることで、学生からどのような意見が多く出ているのかを分かるようにした。
- .「改善してほしい授業」では改善してほしい理由と改善方法とを関連付けて見ることが出来るようにした。

アンケート結果についての検討

.調査人数について

- 二年生の調査人数が極端に少ない。
 - アンケートを実施させてもらう授業を検討する必要がある。

.改善してほしい授業について

- ・報告書に前年度のアンケート結果を載せ、結果を比較できるようにすべきである。
- ・教員別にまとめた結果、割合の多い先生について検討を行い、その内容を以下に示す。

有田先生

- ・講義内容が教科書と全く一緒のため、内容の理解につながらない。
 - 重要なものには色付けをさせたり、授業中に付加説明を加える、また、その部分を用いた例題を解いて見せる等の工夫をしてもらいたい。

井浦先生

- ・板書についての要望が多い。理由としては、前回の講義の「復習」の部分を写す前に消されてしまう。この時、先生は見て理解してほしいのだが、生徒たちはまとめのためにも写したい。
 - 復習について、板書させるか資料としてまとめるべきではないか。
- ・材料力学は基礎であるのに授業時間が少ない。カリキュラムに問題があるのではないか。

近津先生

- ・講義のスピードが速く、理解する前にパワーポイントが進んでしまう。
→もう少しゆっくりと解説をしてほしい。
- ・教科書等の演習問題の解答は、授業の後アップする等の対策をとってほしい。

松井先生

- ・人によっては簡単すぎる授業で退屈なため、その結果、教室全体の授業雰囲気が悪くない。
→数学演習では再履修の人もプレースメントテスト等を受けさせてちゃんとクラス分けをするべきではないか。また、テスト等で出来の良い者は授業免除にする等の措置が必要ではないか。
- ・配布プリントを最後まで解説し切らないで演習に移ってしまう時がある。
→時間配分のしっかりした授業をしてほしい。

見村先生

- ・板書と説明を同時進行で行っているため、理解できない。板書と説明を分けて講義をしてほしい。

教授たちとの距離感について

今後は、先生全体ではなく先生ごとの距離感について質問・集計し、先生と学生側の意識の差を見ることが出来るようにしていきたい。

以上 文責 檜山